

# 会 議 録

## 1 会議名

第2回名立区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### (1) 協議事項（公開）

○ 地域活動支援事業の審査について

### (2) その他の事項（公開）

## 3 開催日時

平成26年5月14日（水）午後6時30分から午後9時30分まで

## 4 開催場所

名立区総合事務所 第2会議室

## 5 傍聴人の数

0名

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

- ・ 委 員：奥泉 稔、草間敏郎、佐藤利枝子、高宮文男、塚田 正、塚田敏子、徳田幸一、長崎和世、原田秀樹、三浦正四郎、三浦元二、森田 篤、吉沢保生
- ・ 事 務 局：市村所長、久保埜次長（総務・地域振興グループ長兼務）、佐藤市民生活・福祉、教育・文化グループ長、後藤班長、佐野主事（以下、グループ長はG長と表記）

## 8 発言の内容

□ 開 会

【後藤班長】

それでは只今から、平成26年度第2回地域協議会を開催いたします。

本日は山口委員が欠席で、出席人数は13名となります。

上越市の地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により委員の半数以上の出席がありますので、会議が成立していることを報告いたします。

それでは、開会にあたりまして会長からご挨拶をお願いいたします。

□ 会長挨拶

**【塚田（正）会長】**

皆さんごめんください。気温の変化が激しいですが、皆様におかれましても体温調節や健康管理に気をつけていただきたいと思います。

ゴールデンウィークの5月4日にありました、鮮魚せり市が今年で28回目を迎えました。入り込み人数が1,800名、実際にせりに参加された方は200名と聞いております、

また、うみてらす名立を会場として、宝田小学校のイメージキャラクターなごみちゃんが、大島区や中郷区などの他の地域のキャラクターと一緒に、イベントを開いたということも聞いております。

また、田植えについては北部の方はほぼ終わりました、不動地区でもかなり進んでいると聞いております。実りの秋を迎えることを皆様方と共にお待ちをしております。

それでは本日の地域協議会のご案内の通り地域活動支援事業の採択に向けての審査でございますので、皆様のご協力をお願いしまして開会の挨拶とさせていただきます。

所長の方から一言ご挨拶をお願いします。

□ 所長挨拶

**【市村所長】**

本日は皆様このような時間にお集まりいただきまして、ご苦勞様です。本日は地域活動支援事業の審査になります。申請された方々は皆様一生懸命考えられて来られておりますので、皆様方におかれましても一生懸命審査していただければと思います。よろしくをお願いいたします。

**【塚田（正）会長】**

ありがとうございました。それでは本日の会議録の確認者と資料の説明をお願いいたします。

**【久保埜次長】**

今日の会議録の確認者は草間委員と佐藤委員にお願いしたいと思います。資料につきましては既に事業提案書を事前に配布しております。今日改めて配布した資料につきましては、決算書がありますのでご確認をお願いいたします。

□ 協議事項

○地域活動支援事業の審査について

【塚田（正）会長】

それでは地域活動支援事業の審査ということで、申請者からプレゼンテーションをしていただくわけですが、その前に次長の方から総括的に審査の流れについて説明をお願いします。

【久保埜次長】

はい。それでは審査の進行手順について説明させていただきます。

－資料により説明－

【塚田（正）会長】

今の事務局の説明でよろしいでしょうか。

【三浦（元）委員】

ひとつよろしいでしょうか。最初のところで適合しないとした場合、評価をしないということですが、全体的な位置付けとしてはどうなるのですか。適合しないとした人を除外してその人以外の方の平均点で決めるのか、適合しない人が一人でも出た場合、全体で協議をするのか、その確認なのですが。

【久保埜次長】

分母には適合しないという方も含めて行います。全体で協議するかについては皆様の中で確認をお願いします。

【塚田（正）会長】

一人でも適合しないとした人がいた場合、皆様に適合しないにチェックをつけた人がいたことを確認の上、分母に含めて計算するということがよろしいですか。

【委員一同】

はい。

【塚田（正）会長】

他にご質問はありませんか。

【徳田委員】

はい。私はNo.1の事業に関与しているのですが、プレゼンテーションを聴くことはできるのでしょうか。

【久保埜次長】

退席は求めません。席にいていただいて結構です。

その関係で審査から外れていただく方の確認を行いたいと思うのですが、No.1は吉沢委員が発起人ということで除外することになっているのですが、徳田さんもそうなのですか。

【徳田委員】

私も構成メンバーなのですが。

【久保埜次長】

役員、代表者、発起人等でなく、構成員であれば審査は可能です。

【徳田委員】

分かりました。

【久保埜次長】

では、審査から外れていただく方の確認を行います。

—資料により説明—

事務局の方で把握しているのは以上となりますが、皆様の方で他に情報がありましたら出していただければと思います。

【三浦（元）委員】

マイステーション作戦について長崎委員は位置付けとしては平委員であり、役員等ではないのですが、そこを皆様でご協議いただきたいと思います。

【塚田（正）会長】

では、No.5については長崎委員も審査に加わるということによろしいですか。

【委員一同】

はい。

【塚田（正）会長】

最後に条件を付けての採択の説明をお願いします。

【久保埜次長】

条件付きでの採択は、事業全体の目的や構成については審査基準に合致するけれども、一部適さないと思われる部分がある場合だと認識しております。

**【塚田（正）会長】**

よろしいでしょうか。最後になりますが、全ての事業の審査が終わり、結果が出た後に二次募集を行うかどうか協議をしたいと思います。それではプレゼンテーションを始めたいと思います。

**【後藤班長】**

それでは1番目は、事業名「名立の昔のくらしを辿る写真集刊行事業」、提案者は「ふるさと名立のくらしと文化伝統を語り継ぐ会」です。吉沢委員には審査を外れていただきます。

—提案者説明—

**【塚田（正）会長】**

ありがとうございました。今の提案にご意見ご質問があればお願いいたします。

**【三浦（元）委員】**

はい。写真の提供者から聞き取りを行い、説明を記載するということですが、専門家というか郷土史家の方からの検収を予定していますか。

**【提案者】**

当初はそういった提案を会に諮ったのですが、今までに作成した民話絵本と歴史ガイドブックについても、全て会の会員だけで行ったものであり、皆様からはむしろ分かりやすくいいというような評価をいただいているため、専門家は頼まない予定です。

構成等は印刷業者からアドバイスをいただきながら進める予定です。

**【三浦（元）委員】**

分かりました。もう一点よろしいですか。私が質問するのもおかしいのですが、太古から名立の歴史を綴ってきている町史との視点の違いというものは何か意識して編集されるのでしょうか。

**【提案者】**

前回のガイドブックについてはあれを元に分かりやすく作ったのですが、今回は写真集ですので、特にそういったことは意識しません。

**【塚田（正）会長】**

他にありますでしょうか。

**【奥泉委員】**

ガイドブックを150部作成されたということですが、どの場所に置いてあるのですか。

**【提案者】**

各町内の公共機関だとか、いろいろな施設に配布しました。他は学校等に配布してあります。

**【奥泉委員】**

ありがとうございました。

**【塚田（正）会長】**

他にありますでしょうか。もしなければこのプレゼンテーションについては終了とさせていただきます。ごくろうさまでした。

**【提案者】**

ひとつお願いしたいのですが、写真の募集はチラシ等で呼び掛けを行ったのですが、足りない部分等もあるため、皆様の方でも貴重な写真等がありましたらご連絡をいただきたいと思います。よろしく願いいたします。

**【塚田（正）会長】**

承知しました。ごくろうさまでした。

—採点用紙回収、次の採点用紙配布—

**【久保埜次長】**

すべて適合するとなっております。

**【塚田（正）会長】**

それでは次に2番目の「2014名立篠笛講座事業」について提案者の説明をお願いいたします。

－提案者説明－

【塚田（正）会長】

今の説明にご質問、ご意見はありませんか。

【塚田（敏）委員】

すみません。女性が半分くらいいらっしゃることはお聞きしたのですが、祇園祭にデビューする4名の内、女性はいるのでしょうか。

【提案者】

今の段階では女性2名、男性2名で予定しております。祇園祭の主催者にも確認しましたが、女性でも差支えないと回答いただきました。

【塚田（敏）委員】

分かりました。

【塚田（正）会長】

他にご質問、ご意見はありませんか。

【高宮委員】

祇園祭に参加される方は初心者で始めてここまでやってきたのですか。

【提案者】

昨年11月に初めて笛を手にして、それから猛特訓でここまできました。

【塚田（正）会長】

他にご質問、ご意見はありませんか。

【奥泉委員】

篠笛は今年新たに10本ということですが、その本数で足りるのでしょうか。

【提案者】

昨年は先ほどご報告したとおり、15名でしたが、今年度は2度目の募集ということで昨年ほどは多くはないという見込みがあり、ただ一人でも多くの方から受講をしていただきたいということで10本といたしました。

【奥泉委員】

分かりました。

【塚田（正）会長】

よろしいでしょうか。それではこのプレゼンテーションは終了いたします。ご苦勞様でした。

－採点用紙回収、次の採点用紙配布－

**【久保埜次長】**

すべて適合するとなっております。

**【塚田（正）会長】**

それでは3番目、事業名「郷土芸能保存会の活動体制支援事業」について提案者からプレゼンテーションをお願いします。

－提案者説明－

**【塚田（正）会長】**

今の説明にご質問、ご意見はありませんか。

**【奥泉委員】**

はっぴ以外に笛などを補充する必要はないのですか。

**【提案者】**

22年から3年間に渡って、そういう用具等の修繕を行いました。三味線は保存会独自で購入しました。そのため3年間である程度の体制整備はできております。

**【奥泉委員】**

分かりました。

**【塚田（正）会長】**

他にご質問、ご意見はありませんか。

**【三浦（元）委員】**

これは折平保存会の申請ではなくて、文化伝統を語り継ぐ会の申請ということで、これにはなにか背景というものはあるのでしょうか。

**【提案者】**

あくまでも会の目的としては名立の歴史文化や伝統行事等を語り継ぐ、あるいは継承していくということを目的としているわけですから、いろいろな地域の事について掘り起こしをしていきたい。またそれによって保存会の支援をしていくということでやってきております。

**【三浦（元）委員】**

ありがとうございました。

**【塚田（正）会長】**



他にご質問、ご意見はありませんか。

**【塚田（敏）委員】**

スケジュールを見ますと、8月に上名立の敬老会で発表をされてらっしゃいますが、できれば他の区でも敬老会をやっておりますので、差支えがなければ、他の区でも発表してみてもどうでしょうか。

**【提案者】**

そういった要請があれば行いたいと思います。ただこちらからも積極的に周知等を行いたいと思います。

**【塚田（正）会長】**

他にご質問、ご意見はありませんか。

**【長崎委員】**

新しい方が2名増えたということですが、その方も折平地区の方ですか。それと今後も折平の方に限定して育てていくのですか。

**【提案者】**

増えた2名の方は折平の方です。今後の方針については保存会の方の判断となります。ただ今のところは折平、あるいは森の方だけで継承しているようです。おそらく今後もそうしていくのではないかと思います。

**【長崎委員】**

分かりました。

**【塚田（正）会長】**

他にありませんか。ないようですので、このプレゼンテーションを終了します。ご苦労様でした。

—採点用紙回収、次の採点用紙配布—

**【久保埜次長】**

すべて適合するとなっております。

**【塚田（正）会長】**

続きまして4番目、事業名「ふるさと交流事業」ということで、提案者からプレゼンテーションをお願いします。

—提案者説明—

**【塚田（正）会長】**

ただいまの説明にご質問、ご意見はありませんか。

**【奥泉委員】**

去年の収支の金額、支援事業の中身も説明をいただいたのですが、事業の中身と収支の内容が違うではないか。全体的な金額の中身は分かりますか。

**【提案者】**

総収入が132万6千円余り、支出が125万7千円程度になります。

**【奥泉委員】**

要するに費用弁償等も含まれているのですよね。

**【提案者】**

費用弁償といいますか、会に資金力がありませんので、手弁当といいますか、皆様自己負担で機械を貸していただいたり、働いていただいたりしております。費用弁償になるかは分かりませんが、ほんの気持程度お支払いしたことがあります。

**【奥泉委員】**

もし自己負担であれば、機械の消耗品代等はこの支援事業に含んで出してみてもいいかがでしょうか。

**【提案者】**

毎回ではないのですが、燃料代につきましては会で持ちます。機械を使用すれば替刃等は痛んだりしますが、それもたまに交換したりします。

**【奥泉委員】**

そういった部分については上乘せをして提案いただいてもよいのではないのでしょうか。残額があれば追加申請を行ってもよいのではないのでしょうか。以上です。

**【塚田（正）会長】**

他にご質問、ご意見はありませんか。

**【三浦（元）委員】**

これは現実的に難しいと思いますが、先ほど説明の中にもありました交流事業を主軸において取り組んでこられたということですが、この10年間ぐらいの取り組みの中で、新たな方が不動地区に入られて定住されたということはありませんでしょうか。

**【提案者】**

定住ということは、残念ながら1件もございません。来ていただく方の中では何回も来ていただく方もいらっしゃいます。

**【三浦（元）委員】**

もう1点よいですか。キャンドルロードというと東頸城の方でやっていて、大きい取り組みですが、こちらの方も地域のおもてなしなどをセットで行うのですか。

**【提案者】**

予算的に規模が小さいのであまり大きなことはできませんが、不動分館において皆様に甘酒やココアなどを差し上げております。

**【塚田（正）会長】**

他にご質問、ご意見はありませんか。

**【長崎委員】**

キャンドルロードについては3年ぐらい前からやっているということですが、私は名立に住んでいて知りませんでした。このように予算をとられてやるのであれば、名立区民にももっとアピールしていただければよいのではないかと思います。

**【提案者】**

分かりました。

**【塚田（正）会長】**

他にご質問、ご意見はありませんか。なければこのプレゼンテーションについて終了いたします。ご苦勞様でした。

－採点用紙回収、次の採点用紙配布－

**【久保埜次長】**

すべて適合するとなっております。

**【塚田（正）会長】**

それでは次に5番目「2014名立駅マイ・ステーション作戦～今年も名立駅を楽しもう！～」の事業について提案者からプレゼンテーションをお願いします。

－提案者説明－

**【塚田（正）会長】**

ただいまの説明にご質問、ご意見はありませんか。ないようですのでこのプレゼンテーションは終了いたします。ご苦勞様でした。

－採点用紙回収、次の採点用紙配布－

【久保埜次長】

すべて適合するとなっております。

【塚田（正）会長】

それでは次に6番目「2014福祉の名立づくりフェスタ」の事業について提案者からプレゼンテーションをお願いします。

－提案者説明－

【塚田（正）会長】

ただいまの説明にご質問、ご意見はありませんか。

よろしいでしょうか。今回苦勞されて宝田小学校の文化祭と競合して行うということで、うまくすれば対象者の若返りが図られると思いますし、相乗効果がかかなり期待されるのですが、学校側と調整をとり、文化祭とぶつからないように、スムーズに進められるように期待をしております。

【提案者】

はい。ありがとうございます。

【塚田（正）会長】

他にご質問、ご意見はありませんか。ないようですので、このプレゼンテーションについて終了いたします。ご苦勞様でした。

－採点用紙回収、次の採点用紙配布－

【久保埜次長】

すべて適合するとなっております。

【塚田（正）会長】

それでは次に7番目「名立区バスケットボール振興・世代間交流事業」について提案者からプレゼンテーションをお願いします。

－提案者説明－

**【塚田（正） 会長】**

ただいまの説明にご質問、ご意見はありませんか。

**【徳田委員】**

今回デジタル関係の器具とかが出ていますが、保管場所はどこになるのですか。

**【提案者】**

現在は中学校のバスケットボールの用具を置くところをお借りして置いております。

**【徳田委員】**

分かりました。

**【三浦（元） 委員】**

組織、団体の構成員について462人になっておりますが、この462人はどういう方ですか。

**【提案者】**

この462人は名立体育協会の傘下として、各スポーツ団体の構成員が入っております。

**【三浦（元） 委員】**

つまり名立体育協会全体の数ですね。

**【提案者】**

はい。

**【三浦（元） 委員】**

他に事前協議で総合事務所との事前協議の必要性がありとなっておりますが、これはどういう意味合いでしょうか。その協議内容を教えていただきたいのですが。

**【提案者】**

協議内容につきましては名立区体育協会として申請をしておりますが、若干名立区体育協会にも補助金が入っていると聞いたため、そちらの方について支障がないかどうかを確認させていただいて、今回は支障がないと回答をいただいております。

**【三浦（元） 委員】**

もう1点ですが、昨年の大会は10チーム97人となっておりますが、このチームは全て名立区内のチームですか。

**【提案者】**

そうです。

**【三浦（元）委員】**

これは名立区内のチームに限定しているのですか。

**【提案者】**

そうです。名立区に在所している方、または名立区にある社会人のチームに所属している方に限定しています。

**【三浦（元）委員】**

限定をされているのはそれなりの理由があるのですが、今後区外のチームとの交流についてはどう考えていらっしゃるのか、お聞かせいただけますか。

**【提案者】**

この大会自体が1日限りで開催しております。参加者を集める関係、会場やコート数の関係から名立区の参加者としないと1日限りで開催することができないという状況でございます。

**【三浦（元）委員】**

これは私の個人的な考えですが、せっかく整備をするのであれば区内の世代間交流はもちろんです、地域間交流のツールにもなるのではないかと思ったものでお伺いいたしました。今のお話から、運営上の問題で難しいということは分かりました。

**【提案者】**

もう1点の大きな理由が、他の所からチームを呼ぶとなると、正式な規格のバスケットコートを用意しなければならないのですが、それが名立中学校においても1コートしかとれません。今はイレギュラーですが、ローカルルールで2コートをとって大会を行っている状況です。

**【奥泉委員】**

私からもよいですか。細かいことで申し訳ないのですが、器具は新しい物にされるということですが、先ほどの話のラインが新しくないということについて教育委員会から返答はあったのですか。器具だけ揃えてもラインが新しくないと新ルールで行えないわけですから、そのことについての協議が必要なのではないですか。

**【提案者】**

ありがとうございます。実はそのことについてもこちらの方でずっと働きかけを行っております。昨年度地域支援事業にて北生涯学習センターの体育館のライン改修に

については予算をいただき、そちらの方は改修が終わっております。問題は名立中学校の体育館で、教育の場や部活等で使われているのですが、そこのライン改修が行われていない。これは教育委員会の仕事になるのですが、昨年度は昨年度中に行うということも聞いておりました。ところがそれは行われませんでした。4月に入ってからそのことを総合事務所から聞いていただいたところ、やっと業者の方が来て見積もりをとっていったということでした。ようやくラインコートの改修が実現すると期待をしております。他の会場に練習試合に行くと、ラインコートの改修は既に済んでいるところがほとんどです。

**【三浦（正） 副会長】**

これは地域活動支援事業で申請をされていますが、本来は学校教育や市でやるべきことなのではないでしょうか。

**【提案者】**

名立中学校の体育館のライン改修は市の事業でございます。ただ、用具は社会人等も使うわけですから、この地域支援事業で申請をさせていただきたいということです。もちろん今使っている用具についてもジュニアスポーツ等で何とか工面しながら予算を作って購入したわけですが、今はジュニアスポーツの方も人数が少なく予算を作れない、体育協会でも予算を工面できない状況であって、こちらの方に申請をさせていただきたいということです。

**【塚田（正） 会長】**

他にご質問、ご意見はありませんか。ないようですので、このプレゼンテーションについて終了いたします。ご苦勞様でした。

－採点用紙回収、次の採点用紙配布－

**【久保埜次長】**

適合する、しないにチェックが入っていないのですが、採点を行っている方がいらっしゃいます。それについては採点をしてありますので、適合するということでしょうか。

**【委員一同】**

適合するという解釈で計算に含めてください。

**【久保埜次長】**

1名の方が適合しないということで採点がございました。

【塚田（正）会長】

そういう状況ですが、いかがいたしましょうか。先ほど話したとおり、分母の中に含めて計算を行うということによろしいですか。

【委員一同】

よいです。

【塚田（正）会長】

それでは最後に8番目「名立谷浜IC周辺に水仙をいっぱい咲かせて、上越市にお越しになる皆様をお迎えする事業」について提案者からプレゼンテーションをお願いします。

－提案者説明－

【塚田（正）会長】

ただいまの説明にご質問、ご意見はありませんか。

【奥泉委員】

初年度これだけの金額を盛られてますが、次年度以降の資金の捻出についてはどのようにお考えでいらっしゃいますか。

【提案者】

できればですが、次年度以降もこの金額を出していただけるのであれば、トライしたいと思っております。

【奥泉委員】

名立の特徴というのはあまりなかったので、「なごみちゃん」などとタイアップしていただき、続けていっていただければと思います。

【塚田（正）会長】

他にご質問、ご意見はありませんか。

【徳田委員】

牛木商事さんの私有地を借りるということですが、土地レンタルの代金はどのようなでしょうか。

【提案者】

事業用としても有効的な活用ができない場所であるため、名立区民のためであれば無償で使用してよいと了承を得ています。



**【徳田委員】**

分かりました。ありがとうございました。

**【塚田（正）会長】**

他にご質問、ご意見はありませんか。

**【三浦（元）委員】**

先ほど冒頭に会長さんの方から名立区の現状が人口減少などで危機感を抱いている、だが目先の事だけではなくて俯瞰的な視点を持って取り組んでいきたいというお話があったのですが、私はその考え方を否定するわけではないですが、目先にも非常に大きな問題が潜在していると思うのです。それについてはどうお考えで、でもそれよりも100年後の水仙を植えるんだということの道筋をもう一度お話をいただきたいと思うのですが。

**【提案者】**

水仙については100年後でなく目先の事だと思っています。我々の会として100年後というのは、桜を目指しているわけです。宇山地区には山桜がたくさんありまして、時期になると吉野に負けない山桜じゃないと言われておりまして、その山桜の整備も合わせてやっついこうと思っております。その活動はもう進めております。地権者のご了解もいただいて徐々に進めているところであります。その一歩手始めということで、ICから下りてこられる方を宇山の方に寄っていただき、景観を眺めていただくために、まず下りたところの一番最初のところで、水仙を植えて整備をしていきたいと思っています。

**【三浦（元）委員】**

水仙のお話は伺いして分かったのですが、私は名立区が目の前に抱えるいろいろな問題があるのではないかと考えています。その中で今取り組まなきゃいけないという問題もあるのではないかと考えるわけです。皆さんは名立の100年後を創造する会という会を立ち上げたのであれば、もちろん100年先を見据えた、桜という活動もあると思いますが、100年後だけでなく、その前段で、自然だけでなく、例えば、人口減少、少子高齢化などと別の視点での取り組みを同時進行で行っていく必要があるのではないかと私は思うのです。

**【提案者】**

基本的には細かいことは考えずに、この先、海岸線はまだよいとしても奥地の部分がなくなってしまうのではないかと思い、私たちが頑張らなくてはいけないという気持ちの中で初めたのが一番の根拠であります。一つのステップとして人を招き入れる。1年1年積み重ねる物は細かくは考えておりません。

**【三浦（元）委員】**

はい。分かりました。

**【塚田（正）会長】**

他にご質問、ご意見はありませんか。

**【徳田委員】**

事業計画書の支出の部分について教えていただきたいのですが、構成員は10人となっていますが、ボランティアの方や賛同者の方を含めての作業になると思いますが、例えば草刈り機をレンタルしているにも関わらず、草刈り機の替刃が20枚もいるとか、スコップ5個とか、細かく書いてあるのはいいのですが、この内容でよいのでしょうか。

**【提案者】**

本体だけがレンタルされるのが通常でありますし、10人だけでやるわけではなくボランティアの方も参加されるため、その方々にも道具を提供するためというのが実情であります。

**【塚田（敏）委員】**

ボランティアをどのように募るのですか。

**【提案者】**

構成員がネットで情報を出したりしております。強引な人集めをしているわけではなく、賛同いただける方にボランティアとしてお願いしております。どうしても足りない場合はいろいろな企業の社員の方にもお願いして出ていただいております。

**【塚田（敏）委員】**

資料を見ますと会員が企業のお偉い方ばかりでしたので、やはり企業に頼るのかなと思ってしまいました。

**【提案者】**

まだ組織ができたばかりということで、これからもっと地域の方から参加をしていただきたいと考えております。

**【塚田（正）会長】**

一つお伺いしたいのですが、今のご説明でだいたい分かったのですが、100年後という言葉が使われるからには、これから立ち上げ、手を出していくのですが、単に名立だけではなく、同じような境遇の地域と協力するなどもよいのではないのでしょうか。

**【提案者】**

今、一部地区と共同で国土交通省と話をしながら、企画を進行しつつあります。

**【塚田（正）会長】**

分かりました。他にご質問、ご意見はありませんか。なければこのプレゼンテーションを終了いたします。ご苦勞様でした。

—採点用紙回収—

**【久保埜次長】**

すべて適合するとなっております。

**【塚田（正）会長】**

これで全ての採点が終わりました。結果にもよるのですが、全て採択されたとしても残額があるため、二次募集を行うかどうかを皆様と話合いたいと思います。

まず事務局にお伺いしたいのですが、締め切りを過ぎてからの申し込みはあったのでしょうか。

**【久保埜次長】**

私ども地域協議会の事務局としてはなかったのですが、教育グループの方に1件照会があったようです。

**【塚田（正）会長】**

分かりました。そうでしたら、皆様の意見をお伺いしたいと思います。

**【奥泉委員】**

次年度に繰り越しはできないのですから、昨年度と同様に二次募集をお願いしたいと思います。

**【塚田（正）会長】**

他にご意見はございませんか。そうしましたら昨年度と同様に二次募集を行うという  
ことよろしいでしょうか。

**【委員一同】**

はい。

**【塚田（正）会長】**

二次募集のスケジュール等については次の第3回地域協議会の際に決めるというこ  
とよろしいでしょうか。

**【委員一同】**

はい。

**【塚田（正）会長】**

そうしましたら、集計が終わるまでしばしお待ちください。

**【久保埜次長】**

私の方からよろしいですか。先般の地域協議会でもお話をいたしました。行政懇  
談会を今年は1カ月前倒ししまして、5月19日から名立区内6会場で開催をする予  
定です。地域協議会の委員の皆様にも参加をいただきたいと思いますので、よろしく  
お願いいたします。

もう1点ですが、先ほどの審査の中では言えなかったのですが、学校施設の整備に  
ついては教育委員会の方でやっていくということで、体育協会の方にもそのように話  
を繋げてあるのですが、去年は予算の優先度の関係もございまして中学校のバスケット  
ボールのコートについてはできなかったのが現状であります。そのことも含めて新  
年度に私どもの方から整備をしてほしいという話を伝えてあります。

ただ先ほど提案のあった器具、機材についてですが、それについては学校としての  
整備でないため、使用者の方で主体的に整備していただくのが常であります。必ずし  
も学校が整備する物ではありませんので、お願いいたします。

なお、体育館は学校施設であり、学校開放は特例でありますので、基本的には皆様  
に提供しております、一般体育館を使っただけのが常となりますので、ご理解を  
いただければと思います。

**【塚田（正）会長】**

集計するまでに時間がありますのでしばらく休憩とします。

－採点集計中－

**【塚田（正）会長】**

それでは再開します。結果がでましたので配布をお願いします。

－結果配布－

**【久保埜次長】**

今ほどお配りしましたとおり、8件全てが採択となりました。特記事項の中にエールのようなものもありますし、少し指摘事項等もありますが、個々に申し上げませんが、このような意見がございました。

そうしますとトータルとして428万5千円となりまして、101万5千円が残金となります。これが二次募集に回ることとなりますのでご承知置きいただきたいと思っております。

**【塚田（正）会長】**

ただいま次長から報告があったとおりでございます。目をとおしていただいて、ご了解いただけたということで、資料の方の回収をお願いいたします。

－資料回収－

その他事項

**【塚田（正）会長】**

その他事項としまして、ご質問、ご意見がありましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。

では次回の第3回地域協議会については前から決まっておりましたとおり、5月28日の水曜日に午後6時半からこの場所で開催いたします。なお、出前協議会については6月を予定しておりますのでよろしくお願いいたします。

それでは最後に副会長の方から閉会の挨拶をお願いいたします。

開 会

### 【三浦（正）副会長】

今日は地域活動支援事業の審査ということでした。たくさんの方から出席いただきありがとうございました。これで閉会いたします。ご苦労様でした。

### 9 問合せ先

名立区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL 025-537-2121（内線 223）

E-mail: nadachi-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

### 10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。